

# 市政報告

第427回 市議会定例会 9月2日

平山耕三市長は、各議案の提案説明に先立ち、市政の主要な課題を報告しました。あらましを紹介いたします。

### 財政状況

令和3年度普通会計の決算状況は、普通建設事業費の減や新型コロナウイルス感染症に係る特別定額給付金給付事業費の皆減などにより、歳入・歳出ともに大幅な減額となりました。歳入総額は対前年度比25億8245万1千円、8.2%減の287億4940万6千円、歳出総額は対前年度比30億3860万5千円、9.9%減の275億1351万1千円で、実質収支は10億1844万4千円の黒字となっています。

また、地方債借入残高は令和3年度末で、対前年度比18億6305万4千円、8.5%増の237億3644万5千円となっています。財政構造の弾力性を示す経常収支比率は82.1%で対前年度比5.1ポイントの減となり、公債費負担の

健全度を示す実質公債費比率は7.8%で対前年度比0.5ポイントの増となりました。本年度の普通交付税は、対前年度比1億2549万9千円、3.0%減の4億5555万4千円となっています。また、臨時財政対策債は対前年度比5億8900万5千円、71.9%減の2億2972万5千円となり、合計では7億1449万5千円の減となっています。今後も、適切に収支を見込むことにより、引き続き、健全な財政運営の確立に努めます。

### 教育

「南国市これからの教育保育を考える会」において、昨年8月から6回の協議を経て、この度「南国市これからの教育・保育のあり方についての答申」をいただきました。今後はこの答申をもとに、南国市の教育の未来を考える中長期の教育総合計画の策定を行うこととなりますが、策定にあたっては、保護者の意見や地域の方々の声を聴きながら進めます。

### 南国に生きる宣言

「誰もが自分らしく生きること、生きられることは、大切なことです。そして、お互いの違いや良さを尊重し、認め合い、支え合うことは必要なことです。南国市は、性のあり方に関わる差別や偏見をなくし、多様性やお互いの価値観を認め合い、誰もが個人として尊重され、共に生きる心を大切にす、住みやすいまちづくりを目指すことを、ここに宣言します。」

### 市税徴収実績

令和3年度の市税徴収実績は、徴収額60億6263万円、徴収率98.25%で、前年度から徴収額で8609万円減少しましたが、徴収率は0.69ポイントの増加となっています。減収の主な要因は、3年に一度の固定資産税の評価替えにより家屋の調定額が下がったことによるもので、新型コロナウイルス感染症の税収に対する影響はわずかでした。軽自動車税は493万円、たばこ税は2344万円の増収となっています。

### 生涯学習

新図書館建設は、物件移転および用地購入などの業務を進めており、本年度から2力年で物件移転と用地取得の完了を目指しています。地域交流センターは、敷地内外構1工事が竣工しました。今後は、大篠公民館の解体を含む敷地内外構2工事の発注を進めます。

### 不妊治療費の助成

保険適用とならない43歳以上の方および治療内容により自己負担額が増加する43歳未満の方に対して、一般不妊治療および特定不妊治療の費用を助成することで、経済的負担の軽減を図ります。

### 児童福祉

令和3年度のこども相談係への相談件数99件のうち、43件が虐待相談で、令和2年度より4件減少しています。南国市要保護児童対策地域協議会が対応する児童虐待案件は、7月末現在で39件であり、その約半数が心理的虐待です。児童虐待への社会的関心の高まりもあり、今後子どもに関する様々な相談の増加が予想されますので、引き続き、関係機関と連携を図りながら丁寧な対応を行います。

### 次世代型園芸用ハウス

ミニトマトの生産に取り組んでいる株式会社イチネン高知日高村農園が、植田地区で新たに営農を開始することとなり、株式会社イチネンホールディングス、高知県、高知県農業協同組合と本市の四者で進出協定を締結しました。8月に完成した植田地区の11ヘクタールの次世代型園芸用ハウスでは、本市の振興品目であるピーマンの養液栽培を開始し、11月には出荷が始まる予定です。

### 地域づくり事業

小さな集落に活力を生み出す取組として、県内8市町村において、「小さな集落活性化事業」が実施されます。本市では、三和地区で実施することとなり、他の地域にも広がるよう取組を進めます。専門家会議を定期的に開催し、集落の状況や事業の進め方について課題を共有し、大学の先生をはじめとする専門家からアドバイスをいただきながら事業を進めます。

### 観光

「不思議の国のアリス」などで人気のアリスをテーマとした周遊企画「アリスの不思議なまちめぐり」を、四万十町との共催で7月16日より開始しました。これは、海洋堂ホビー館四十で開催される企画展に合わせたもので、「謎解き」と「ポストカードラリー」で誘客する企画となっています。今後は広域連携による誘客に向けた取組を実施します。

### 災害時の廃棄物処理

近年全国各地で大規模災害が発生しており、それに伴う廃棄物処理が課題となっています。県内でも、広域処理の観点から処理方法や仮置き場の選定、災害ボランティアの受入などの課題に対応するため協議を続けています。

### 上水道

十市地区の石綿管布設替工事が完了しました。また、三島・小籠地区の配水管布設替工事を発注しました。

### 生活困窮支援

高知県では、厳しい経済状況や就労環境におかれた方への支援として、生活困窮者就労支援事業を7月に新たに創設しており、本市においても対象者に制度の案内を行い、受付を開始しました。対象者は新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の受給者などで、月額3万円の就職活動支援金や、10万円の就労準備支援金が用意されており、円滑な給付に努めます。

### 公共交通

南国市コミュニティバスおよび予約型乗合タクシーのさらなる利用促進を図る取組として、運転免許証自主返納者およびその同伴者1名への運賃半額割引制度を導入することを決定し、10月1日から開始することとしました。

### 住宅耐震化促進

7月末現在の申請件数は、耐震診断が30件、耐震設計が40件、耐震工事が48件、コンクリートブロック塀の改修工事が9件です。

### 中山間地域対策

奈路、白木谷、瓶岩地区へ訪問し、昨年度の集落実態調査の結果報告をしたうえで、各地区での生活環境、安全安心などに関する聞き取り調査を実施しました。今後は、いただいたご意見やご要望を改めて精査したうえで、地域の活性化に向けた対策を検討します。

### 南国印章産業団地

昨年12月から本年2月までの公募において、7月末時点で2区画を分譲し、1区画が商談中です。残る4区画は、8月1日から製造業と流通業を対象に入居企業の随時募集を開始しています。

### マイナンバーカード

7月末現在の本市の交付率は35.9%で、高知県内は37.9%、全国平均は45.9%です。引き続き、休日交付窓口の開設や申請支援によりカードの普及促進に取り組めます。

### 放課後児童クラブの施設整備

長岡小学校の「めだか学童クラブ」の新築工事が7月に完了し、新しい施設での活動を開始しました。

### 海洋堂スペースファクトリーなんなんく

6月4日に来館者が10万人を超えましたので、これを記念してセレモニーを行いました。